

平成 27 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 プ イ キ ュ ー ブ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 間 下 直 晃
(コード番号：3681 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 大 川 成 儀
(TEL. 03-5768-3111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、下記の通り、平成 27 年 2 月 12 日公表の平成 27 年 12 月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,400	502	500	267	28 円 39 銭
今回修正予想(B)	6,600	502	530	267	28 円 39 銭
増減額(B-A)	200	0	30	0	
増減率(%)	3.1	0.0	6.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 12 月期)	4,681	403	594	261	28 円 66 銭

(注) 前回発表予想及び今回修正予想の 1 株当たり当期純利益は、平成 27 年 7 月 31 日現在の発行済株式総数(9,406,200 株)を基に算出しております。また、前期実績の 1 株当たり当期純利益は、平成 27 年 1 月 1 日付の 1 株につき 2 株の割合で実施した株式分割が前期の期首に行われたと仮定して算出したものです。

2. 修正の理由

平成 27 年 6 月 24 日公表の「業績予想の修正のお知らせ」及び平成 27 年 8 月 13 日公表の「平成 27 年 12 月期第 2 四半期決算短信」の通り、当第 2 四半期連結累計期間において、売上総利益率の高い主力のクラウド型サービスの売上高は、積極的な営業活動により国内外で堅調に推移し、期初計画を大きく上回る結果となりました。

当第 3 四半期以降は、これまでに成長戦略に沿って実施してきた各種施策の積み重ねもあり、クラウド型サービス及び当第 3 四半期にピークが出る計画のアプライアンスが伸長する他、オンプレミス型サービス、その他の売上高も期初計画を上回る見込みとなったため、売上高は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

費用については、当第 3 四半期以降も引き続き、人材採用、広告宣伝・販売促進等で積極的に販売活動投資を行う見込みです。

営業利益は、売上高の増加の寄与はあるものの、積極的な販売活動投資を継続するため、概ね前回発表予想の通りを見込んでいます。

経常利益は、当第 2 四半期累計期間の営業外収益及び営業外費用の実績を勘案し、前回発表予想をやや上回る見込みとなりました。

当期純利益は、経常利益が増加し、また、平成 27 年 8 月 7 日公表の「連結子会社株式の追加取得に関するお知らせ」の通り、連結子会社パイオニア VC 株式会社の当社所有割合の増加による少数株主損益の変動が利益増加に寄与する見込みですが、海外取引に伴う税金費用が一時的に増加する見込みのため、概ね前回発表予想の通り推移する見込みです。

以 上

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。